

教育研究評議会（第6回）議事要旨

日 時 平成24年6月27日（水） 10:33～12:02
場 所 第一会議室

出席者 村松学長，田中理事，大竹理事，佐藤理事，加藤副学長，藤井副学長，野口副学長，國分学系長，高田学系長，松川学系長，増田学系長，岸研究科長，伊藤評議員，新藤評議員，赤司評議員，高橋評議員，國仙評議員，繁田評議員，中島評議員，新田運営参事，五十嵐運営参事，大槻事務局長
以上22名

陪席者 荻上監事，堀口監事

議事に先立ち，村松学長から，今月は重要な会議が多数開かれた旨報告があり，とりわけ「大学改革実行プラン」においてミッションの再定義が再三唱えられていること，大学分科会において高大接続が重要課題となっていること，教員の資質能力向上特別部会において審議の最終まとめ（案）が提出されたこと等について情報提供があった。

I 議 題

- 1 平成23年度自己点検評価結果（案）について
村松学長から，配付資料に基づき説明があり，一部文言を修正することとし，審議の結果，承認した。
- 2 凍結人事の解除について
- 3 組織再編後の人事のあり方について（案）
佐藤理事から，議題2，3について配付資料に基づき説明があり，議題2について，審議の結果，以下のとおり確認し，承認した。なお，議題3については本日審議する案件ではなく，前回の教育研究評議会において，平成16年度以降の8割原則による教員削減数の推移をまとめた表の提示を求める意見に応じて資料の提供をするものである旨説明があった。
 - ・ 本案は，従来通り8割原則に基づく凍結解除であり，円滑な教室運営のためにも，これに基づき速やかに教員の補充が行われる必要がある。
 - ・ 本案は，前回の教育研究評議会において示された，新しい人事原則とは別個の審議案件であるが，凍結解除の採用人事に当たっては，出来る限りその原則を配慮して行うことが望ましい。
 - ・ 参考として示した資料3については，本日指摘された部分も含めて，再度確認する。
- 4 平成24年度教育研究経費の予算配分（案）について
伊藤予算専門委員会委員長から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。
- 5 平成24年度重点研究費の配分（案）について
大竹理事から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。
- 6 大学院教育学研究科担当者選考委員会開設申請書について
芸術・スポーツ科学系長から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。
- 7 平成27年度東京学芸大学入学者選抜（一般入試）における数学・理科の出題科目について
学務部長から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。
- 8 共同研究の変更について
総務部長から，配付資料に基づき説明があり，審議の結果，承認した。

II 報告事項

- 1 客員教授等候補者選考結果報告書について
人文社会科学系長から、配付資料に基づき報告があった。
- 2 寄附金の受入れについて
財務課長から、配付資料に基づき報告があった。
- 3 専門委員会報告
特になし。
- 4 その他
 - 中島評議員から、組織再編後の人事のあり方に関する今後の審議日程について質問があり、野口副学長から、本日締め切りで意見募集を行っており、それらをとりまとめ、必要なヒアリング等を行った上で、次回（7月11日）の教育研究評議会に諮りたい旨説明があった。

以上

配付資料

- | | |
|------|--|
| 資料1 | 平成23年度自己点検評価結果（案） |
| 資料2 | 凍結人事の解除について（案） |
| 資料3 | 大学教員数の推移 |
| 資料4 | 平成24年度「教育研究経費」予算配分（案） |
| 資料5 | 平成24年度「重点研究費」予算配分（案） |
| 資料6 | 大学院教育学研究科担当者選考委員会の開設について |
| 資料7 | 平成27年度東京学芸大学入学者選抜（一般入試）における数学・理科の出題科目について（案） |
| 資料8 | 共同研究の変更について |
| 資料9 | 客員教授等候補者選考結果報告書 |
| 資料10 | 寄附金の受入れについて |
| 参考1 | 教育研究評議会（第5回）議事要旨 |